

◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	PC-10工法(新築・改修:旧塗膜の活膜が残る場合)							
◇適用素地	コンクリート							
◇使用材料	下塗1	プールボンE-301-S(エポキシ樹脂塗料)	主剤	9.0	kg	13.5	kg/セット	
			硬化剤	4.5	kg			
				シンナー			ℓ/缶	
	下塗2	プールボン E-225FK(エポキシ樹脂塗料)	主剤	12.0	kg	16.0	kg/セット	
			硬化剤	4.0	kg			
				シンナー			ℓ/缶	
	中塗1	プールボン F#2500(フッ素樹脂塗料)	主剤	13.0	kg	14.0	kg/セット	
			硬化剤	1.0	kg			
				シンナー			16.0	ℓ/缶
	中塗2	プールボン F#2500(フッ素樹脂塗料)	主剤	13.0	kg	14.0	kg/セット	
			硬化剤	1.0	kg			
				シンナー			16.0	ℓ/缶
上塗	プールボン F#2500クリアー(フッ素樹脂塗料)	主剤	13.0	kg	14.0	kg/セット		
		硬化剤	1.0	kg				
			シンナー			16.0	ℓ/缶	

工程	使用材料	調合 主剤・塗料液・硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 (kg/m ²)	塗 回数	乾燥膜厚 (μ/回)	塗装間隔		施工方法
							工程内	工程間	
素地調整	ワイヤーブラシ、ウエスト等で表面の粉化物を除去し、清浄な面にする。								
第1層	下塗1 プールボンE-301-S (エポキシ樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 9 / 4.5	2:1	-	0.15	1	50	-	8h以上	刷毛 ローラー エアレス
第2層	下塗2 プールボンE-225FK (エポキシ樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 12 / 4	3:1	0-10	0.15	1	50	-	16h以上	刷毛 ローラー エアレス
第3層	中塗1 プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13:1	20-40	0.13	1	30	-	3h以上	刷毛 ローラー エアレス
第4層	中塗2 プールボンF#2500 (フッ素樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13:1	20-40	0.13	1	30	-	16h以上	刷毛 ローラー エアレス
第5層	上塗 プールボンF#2500クリアー (フッ素樹脂塗料) 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13:1	20-50	0.10	1	15	-	-	刷毛 ローラー エアレス
合計					5	175			

- 【目的】 下塗1: エフロ防止・吸込防止・接着
 下塗2: 外気遮断
 中塗1: 耐候性・美観
 中塗2: 耐候性・美観
 上塗: 耐久性・美観

- 【備考】 パテ処理: 第1層と第2層間にて実施
 材料: プールボンE#520(無溶剤型パテ)
 配合比: 主剤/硬化剤/=1/1
 所要量: 適量
 塗装間隔(23°C); 12h以上

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
各種吹付けガン	50~70

注2) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点について」を参照ください。

※(強・弱溶剤型塗料共通)

※(素地:無機系素地)